



# 看護問題対策委員会ニュース

全日本赤十字労働組合連合会

NO.08-06 09.2.17

## 2009年春・看護要求実現全国交流集会で 長時間・2交替制夜勤の実態を交流

2月11～12日にかけて、日本医労連主催の「2009年春・看護要求実現全国交流集会」が開かれました。分散会の討論で、長時間・2交替制夜勤が大きな話題となり、東京や山形、愛知、長野などの医療施設から実態がだされ、看護師の健康と患者さんの安全を守るという観点からも、たいへん問題がある勤務体制だということが明らかになりました。

### 8年かかって3交替にもどした・・・山形(国立)

最初試行で2交替に入った。仮眠用のベッドを入れ、家電も購入し、2人夜勤で始めた。検討会で何度も話し合った。夜勤の時は、夕方朝も子どもの顔を見られない、疲れ切ると、いつも子どもに当たってしまう、休みはただ寝ている、2連休もボケッとしているなどの意見がたくさんでて、8年目3交替に戻した。

### 12時間夜勤で2日続くが、病院に泊まっている・・・東京(公的)

12時間夜勤が2日続く、その後2連休という約束だったが、2連休にならないことも多い。仮眠室はいらないと病院側は思ったらしいが、夜勤と夜勤の間は、家に帰らないで病院で寝ている人が多い。1日目の夜勤では、ケアの手抜きをしがち。12時間夜勤は、若い人にしかできないと師長が言う。

### 病院側は夜勤中の休憩は92分しか認めない・・・埼玉(公的)

院長は組合と合意のうえで2交替制夜勤を試行したいと言っていたのに、労使協議中にもかかわらず1月から強行導入した。組合は試行するなら、仮眠時間は2時間と主張したのに、病院側は休憩は92分しか認めないと言う。協議の中身を確認書にしたいが、病院側が拒否するため、労働委員会に訴えている。

### 職場の話し合いで撤回させた・・・長野(民間)

「2交替を入れられそう」と組合に相談があったが、まず職場での話し合いを提起した。18時から22時まで、話し合った。子どもを3人持つ執行委員が、子育てのうえからも長時間は賛成できないことなど訴え、徹底して話し合うなかで、撤回させることができた。スタッフに2交替をやりたい人がいるといていたが、それはたった1人だけということも分かった。



